

令和4年度『見える』安全活動コンクール

『見える』安全活動事例を募集します

募集期間：令和4年8月1日～令和4年9月30日

投票期間：令和4年11月1日～令和4年12月31日

結果発表：令和5年2月下旬

募集専用ページはこちら➡



コンクールの趣旨・目的

厚生労働省は、企業・事業場における安全活動の活性化を図るため、「見える」安全活動コンクールを開催します。企業・事業場で実施されている労働災害防止のための「見える」安全活動の創意工夫事例を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

ご応募いただいた事例は、あんぜんプロジェクトホームページに掲載し、広く国民に紹介させていただきます。また、ホームページをご覧になった方からの投票、意見を募集し、後日、結果発表を行います。

『見える』安全活動事例とは

職場における危険性、有害性について、通常視覚的に捉えられないものがあります。それらを可視化（見える化）すること、また、それを活用することによる効果的な安全活動を「見える」安全活動といいます。

募集概要

令和4年度「見える」安全活動コンクールでは、昨年度より新たな類型として加わった“ナッジを活用した「見える化」”も含め、最先端技術を用いた取組、事業場の経験や発想に基づく創意工夫をこらした取組など、「見える化」の取組事例を以下の9つの類型で募集します。

- I. 転倒災害及び腰痛を防ぐための「見える化」
- II. 高齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の「見える化」
- III. ナッジを活用した「見える化」
- IV. 外国人労働者、非正規雇用労働者の労働災害を防止するための「見える化」
- V. 熱中症を予防するための「見える化」
- VI. メンタルヘルス不調を予防するための「見える化」
- VII. 化学物質による危険有害性の「見える化」
- VIII. 通勤、仕事での健康づくりや運動の「見える化」
- IX. その他の危険有害性情報の「見える化」

詳細は上記募集専用ページを参照してください。

また、特に中小規模企業における安全活動を活性化することが重要であることから、これら中小規模の企業等における活動の積極的なご応募をお待ちしています。

「見える」安全活動の例

事例① 階段どこまで登れたか自慢話の見える化

各踊り場には 写真の様な【段数と博多の旨いもの】を標示しました。



踊り場【3段目 うどん】標示



踊り場【5段目 明太子】標示



踊り場【7段目 餃子】標示



踊り場【9段目 胡麻サバ】標示

建築工事の階高は通常休憩なしで昇られる4m程度の高さですが、当現場は高速道高架のため高さが約14mの階段が必要です。途中の各踊り場に【段数と博多の旨いもの】を標示したら楽しい会話も生まれました。

【PR内容】

高齢者に配慮して枠組み3スパン使用し左右に踊り場を設け、階段は2列使い1000mm幅のすれ違いやすく昇降しやすい設備としています。「うどんから明太子まで行けたばい。」の自慢話も聞こえる設備です。

企業名：五洋建設株式会社 九州支店

業種：建設業

事例② 使用されている薬品種類の見える化

フィルターハウジングで使用されているビニールカバーの色で使用薬品の中性、酸性、アルカリ性をすぐわかるようにした

【PR内容】

色付きビニール(中性：無色、酸性：ピンク、アルカリ性：緑)を薬液飛散防止カバーにすることにより、薬品の性質の表示と飛散防止と注意喚起を両立させた。

企業名：イビデン株式会社PKG事業本部 生産部 製造3G
コア形成1T 2Fめっきサークル

業種：製造業



事例③ 災害統計情報を見る化し、安全教育に活用



災害統計情報(エリア、工種、作業月、作業員年齢別データ)を元に、作業日当日発生しやすい災害リスクを見る化し、朝礼等で共有することで、現場作業員とのKY活動に活かす。

【PR内容】

- 正確なデータに基づいて施工店に安全指示ができる。
- 毎月の安全衛生協議会にて、災害に関する傾向と対策を協議する資料として活用可能。

企業名：大和ハウス工業株式会社 仙台支社 住宅事業部
工事部 本社 建設デジタル推進部
業種：建設業

※その他の優良な活動事例につきましては、下記URLを参照してください。
<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/2021/result.html>

